

Ⅱ 事業の概要

1 食肉衛生検査状況

(1) と畜検査頭数

平成26年度における総検査頭数は89,199頭で、畜種別内訳は、牛は7,423頭(和牛2,345頭、乳牛5,078頭)、豚は81,754頭、とく9頭、めん羊10頭、山羊3頭であった。年間の1日当たりの平均検査頭数は、牛30頭、豚336頭であった。

(2) 検査結果に基づく措置

検査の結果、と体の一部を廃棄するなどの処分をした総頭数は48,923頭(総検査頭数の54.8%)であった。

ア 禁止

豚1頭を膿毒症でと殺禁止とした。

イ 全部廃棄

全部廃棄頭数は131頭で、畜種別では牛92頭、豚39頭であった。原因別では、豚丹毒5頭、膿毒症15頭、敗血症16頭、尿毒症4頭、高度の黄疸15頭、高度の水腫49頭、牛白血病17頭、全身性の筋肉変性9頭、白血病1頭であった。

ウ 一部廃棄

筋肉、内臓の一部を廃棄したものは、48,791頭で、畜種別では牛5,402頭(処分率72.8%)、とく6頭(66.7%)、豚43,377頭(53.1%)、めん羊5頭(50.0%)、山羊1頭(33.3%)であった。

(3) 病畜検査

生体検査時に起立不能、歩行困難等の異常があるなど、何らかの疾病が疑われた623頭の病畜を検査した。畜種別では、牛610頭(97.9%)、とく3頭(0.5%)、豚10頭(1.6%)であった。

検査の結果、全部廃棄処分したものは89頭(牛86頭、豚3頭)であり、畜種別の全部廃棄率としては牛14.1%、豚30.0%であった。

(4) TSE (BSE) スクリーニング検査

平成13年10月18日から全国一斉に開始されたBSE(牛海綿状脳症)検査及び平成17年10月1日から実施が開始されたTSE(伝達性海綿状脳症)検査について、平成26年度(平成27年3月31日現在)は1,038頭(牛1,025頭、めん羊10頭、山羊3頭)に実施し、それぞれ全てに陰性を確認した。

なお、規則改正により、平成17年8月1日からBSE検査では月齢が21ヶ月以上の牛、及び平成17年10月1日からTSE検査では月齢が12ヶ月以上のめん羊・山羊が対象とされていたが、本県では全頭を対象に検査を実施していた。平成25年7月1日の規則改正により、BSE検査では月齢が48ヶ月齢超の牛が対象とされたため、牛の全頭検査を終了し48ヶ月齢超の牛のみ検査を実施している。

(5) と畜検査の詳細

ア 月別と畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊	開場日数
		和牛	乳牛	計						
4	7,080	194	457	651			6,428	1		21
5	7,237	159	409	568			6,664	5		21
6	7,279	180	408	588		1	6,690			21
7	7,588	230	465	695			6,892	1		21
8	7,317	198	458	656		1	6,660			20
9	7,543	210	442	652			6,891			20
10	8,190	232	455	687		1	7,502			22
11	7,341	273	458	731		1	6,608	1		18
12	7,635	204	453	657			6,977		1	19
1	7,571	168	349	517		2	7,051	1		20
2	7,109	157	339	496		2	6,608	1	2	19
3	7,309	140	385	525		1	6,783			22
26年度合計	89,199	2,345	5,078	7,423	0	9	81,754	10	3	244
25年度合計	91,496	2,112	5,694	7,806	0	2	83,677	11	0	244
前年度比(%)	97.5	111.0	89.2	95.1	—	450.0	97.7	90.9	—	100.0

イ 月別病畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊
		和牛	乳牛	計					
4	61	4	57	61					
5	41	2	38	40			1		
6	51	2	47	49		1	1		
7	52	1	50	51			1		
8	70	2	66	68			2		
9	60	1	58	59			1		
10	61	6	53	59			2		
11	52	5	45	50		1	1		
12	45	5	40	45					
1	43	3	39	42		1			
2	40	2	37	39			1		
3	47	2	45	47					
26年度合計	623	35	575	610	0	3	10	0	0
25年度合計	721	42	666	708	0	0	13	0	0

ウ 産地別搬入頭数

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
鳥取市	687		1	1,982		
岩美町	8					
八頭町	227					
若桜町	87			439		
智頭町	19					
(東部地区計)	1,028	0	1	2,421	0	0
倉吉市	504		1	2,816		
湯梨浜町						
三朝町	79					
北栄町	493			3,579		
琴浦町	3,832		5	18,587		
(中部地区計)	4,908	0	6	24,982	0	0
米子市	21			11	1	1
境港市				2		
南部町	149			169	1	2
伯耆町	82			1		
日吉津村						
大山町	609		1	52,969	8	
日南町	97			1,199		
日野町	3					
江府町	40					
(西部地区計)	1,001	0	1	54,351	10	3
鳥取県合計	6,937	0	8	81,754	10	3

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
兵庫	1					
島根	2					
岡山	36		1			
広島	3					
愛媛	3					
高知	128					
大分	312					
宮崎	1					
県外合計	486	0	1	0	0	0
総計	7,423	0	9	81,754	10	3

工 与畜場内と殺頭数及び獣畜のと殺解体禁止又は廃棄したもの原因

区分	と畜場と殺頭数	処理	処分実頭数	疾病別頭数													計										
				細菌病			ウイルス			原虫		寄生虫病			その他の疾病												
				炭疽	豚丹毒	サルモネラ病	結核	ブルセラ病	破傷風	放線菌病	その他	豚コレラ	その他	トキソプラズマ病	その他	膿毒症	敗血症	尿毒症	黄疸	水腫	腫瘍	中毒諸症	炎症又は汚染炎症性産物	変性又は萎縮	その他		
牛		禁止	92																								
		全部廃棄																									
	7,423	一部廃棄 計	5,402 5,494					5 5							6 6	8 8	3	5 5	4 4	14 14	49 233	4 21		4,479 4,479	401 401	2,145 2,145	92 7,281 7,373
とく		禁止																									
		全部廃棄																									
	9	一部廃棄 計	6 6																		1 1			5 5		1 1	7 7
馬		禁止																									
		全部廃棄																									
		一部廃棄 計																									
豚		禁止	1													1											1
		全部廃棄	39													12	11		1						9	39	
	81,753	一部廃棄 計	43,377 43,417													12,930 12,930			502 502	1 1	2		34,283 34,283	629 638	1,601 1,601	49,946 49,986	
めん羊		禁止																									
		全部廃棄																									
		一部廃棄 計	5 5																								5 5
山羊		禁止																									
		全部廃棄																									
		一部廃棄 計	1 1																						1 1	1 1	1 1
計		禁止	1													1											1
		全部廃棄	131													15	16	4	15	49	18				9	131	
	89,198	一部廃棄 計	48,791 48,923					5 5							6 6	12,938 12,938	16 16	4 4	15 15	736 785	5 23		38,772 38,772	1,031 1,040	3,747 3,747	57,240 57,372	

才 病類別一部廃棄頭数

区分	疾病名	豚	牛			とく	めん羊	山羊
			和牛	乳牛	計			
呼吸器系	肺炎(SEP様)	16,016	0	0	0	0	0	0
	〃(ヘモフィルス様)	1,992	0	0	0	0	0	0
	〃(その他の型)	0	81	303	384	1	0	0
	肺膿瘍	123	0	0	0	0	0	0
	胸膜炎	8,479	285	765	1,050	1	0	0
小計	26,610	366	1,068	1,434	2	0	0	
循環器系	心外膜炎	3,385	20	245	265	0	0	0
	心筋炎	0	7	22	29	0	0	0
	小計	3,385	27	267	294	0	0	0
消化器系	胃炎	0	72	226	298	1	0	0
	胃潰瘍	0	0	3	3	0	0	0
	腸炎	5,263	122	255	377	2	0	0
	腸間膜水腫	4	1	4	5	0	0	0
	腸間膜脂肪壊死	0	193	15	208	0	0	0
	腸結節虫	0	2	6	8	0	0	0
	腸間膜抗酸菌症	146	0	0	0	0	0	0
	腸気泡症	21	0	0	0	0	0	0
	肝炎(膿瘍型)	0	92	258	350	0	0	0
	〃(鋸屑肝型)	0	599	1,162	1,761	1	0	0
	〃(胆管炎型)	0	47	118	165	0	0	0
	〃(その他の型)	4,337	31	133	164	2	3	0
	肝包膜炎	5,569	154	389	543	0	1	0
	退色肝	485	5	106	111	0	0	1
	肝硬変	0	1	10	11	0	0	0
	肝富脈斑	0	42	237	279	0	0	0
	肝蛭症	0	4	2	6	0	0	0
	寄生肝(豚回虫)	12,930	0	0	0	0	0	0
	腹膜炎	823	2	45	47	0	0	0
小計	29,578	1,367	2,969	4,336	6	4	1	
泌尿・生殖器系	腎炎	605	59	319	378	0	1	0
	膀胱炎	6	14	41	55	0	0	0
	子宮内膜炎	11	8	96	104	0	0	0
	乳房炎	0	0	153	153	0	0	0
	小計	622	81	609	690	0	1	0
運動器系	放線菌症	0	1	4	5	0	0	0
	膿瘍	2,152	6	29	35	0	0	0
	関節炎	529	8	140	148	0	0	0
	骨折	70	4	22	26	1	0	0
	脱臼	7	5	80	85	0	0	0
	筋肉変性	144	0	0	0	0	0	0
	水腫	498	18	213	231	1	0	0
	褥瘡	0	3	69	72	0	0	0
	筋出血(打撲)	1,596	601	1,531	2,132	1	0	0
小計	4,996	646	2,088	2,734	3	0	0	
炎症による内臓全廃	415	0	0	0	0	0	0	
腫瘍	1	2	2	4	0	0	0	
黄疸	0	0	0	0	0	0	0	
合計	65,607	2,489	7,003	9,492	11	5	1	
廃棄実頭数	43,377	1,623	3,779	5,402	6	5	1	

カ 病畜疾病別検査頭数

病名	畜種	豚	牛			とく	合計
			和牛	乳牛	計		
禁と 止殺		1					
	小計	1	0	0	0	0	1
全部 廃棄	膿毒症	3	1	2	3	0	6
	敗血症	0	0	4	4	0	4
	尿毒症	0	1	2	3	0	3
	高度の黄疸	0	0	12	12	0	12
	高度の水腫	0	2	46	48	0	48
	豚丹毒	0	0	0	0	0	0
	白血病	0	2	14	16	0	16
	その他	0	0	0	0	0	0
	小計	3	6	80	86	0	89
循 吸 器 系 ・ 呼	心外膜炎	0	0	2	2	0	2
	肺炎	0	1	17	18	1	19
	肺膿瘍	0	0	0	0	0	0
	胸膜炎	0	0	3	3	0	3
	小計	0	1	22	23	1	24
消 化 器 系	鼓脹症	0	0	2	2	0	2
	弛緩症	0	0	1	1	0	1
	四胃変位	0	0	39	39	0	39
	創傷性胃炎	0	0	1	1	0	1
	胃炎	0	0	10	10	1	11
	腸炎	1	2	10	12	0	13
	腸間膜脂肪壊死	0	4	0	4	0	4
	腹膜炎	0	1	12	13	0	13
	肝炎	0	0	5	5	0	5
	肝膿瘍	0	0	5	5	0	5
	胆管炎	0	0	0	0	0	0
	肝硬変	0	0	3	3	0	3
	肝蛭症	0	0	0	0	0	0
	小計	1	7	88	95	1	97
泌 尿 器 ・ 生 殖 器 系	腎炎	0	0	0	0	0	0
	膀胱炎	0	0	0	0	0	0
	尿石症	0	0	0	0	0	0
	臍ヘルニア	0	0	1	1	0	1
	子宮蓄膿症	0	0	1	1	0	1
	子宮内膜炎	0	0	2	2	0	2
	子宮捻転	0	0	1	1	0	1
	子宮脱・膣脱	0	0	0	0	0	0
	脱肛	0	0	70	70	0	70
	乳房炎	0	0	1	1	0	1
	難産	0	0	76	76	0	76
	小計	0	0	152	152	0	152
運 動 器 系	骨折	1	5	110	115	0	116
	関節炎	1	4	72	76	0	77
	脱臼	0	0	0	0	0	0
	骨軟症	3	1	2	3	0	6
	膿瘍	0	1	11	12	0	12
	筋間出血	0	3	6	9	0	9
	筋間水腫	0	2	19	21	0	21
	蹄病	0	0	3	3	0	3
	フレグモーネ	5	17	238	255	1	261
		小計	10	33	461	494	1
そ の 他	放線菌病	0	0	0	0	0	0
	熱射病	0	2	57	59	0	59
	産後起立不能症	1	1	5	6	0	7
	原因不明起立不能症	0	0	2	2	0	2
	腫瘍	0	1	6	7	0	7
	その他	1	4	71	75	0	76
	小計	2	8	141	149	0	151
合計		17	55	944	999	3	1,019

(6) 試験室内検査実施状況

ア 行政検査（精密検査）

精密検査（と畜検査に係る検査）の実施頭数は433頭で、検査延件数は3,190件であった。

イ 受託検査

（株）鳥取県食肉センターから72件の委託を受けて細菌検査を実施した。

ウ 調査研究

一般病理検査、食品衛生月間に行った器具や手指のふき取り及び厚生科学研究に係る細菌検査等、合計445件の検査を実施した。

エ TSEスクリーニング検査状況

1,038頭（牛1,025頭、めん羊10頭、山羊3頭）につきTSEスクリーニング検査を実施したが、その全てが陰性であった。

試験検査の状況

(ア) 行政検査（と畜検査に係る検査）

畜種	検査区分	検査頭数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延べ件数
牛		259	64	1291	258	94	1707
豚		174	226	1236	18	3	1483
合計		433	290	2527	276	97	3190
平成25年度		863	514	4238	331	135	5218

(イ) 受託検査

項目	検査区分	受託件数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延べ件数
ふきとり検査	牛	24	0	24	0	0	24
	豚	48	0	48	0	0	48
合計		72	0	72	0	0	72
平成25年度		75	0	75	0	0	75

(ウ) 調査研究

項目	検査区分	検体数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	その他	検査延べ件数
一般病理検査		21			101			101
微生物汚染防止		42		210				210
精度管理		4	0	14	0	0	0	14
厚生科学研究		12	0	72	0	0	0	72
その他		24	0	48	0	0	0	48
合計		103	0	344	101	0	0	445
平成25年度		285	0	3130	74	0	20	3204

(エ) T S Eスクリーニング検査状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
分類	ア 生後48ヶ月齢超の牛のうち、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経障害が疑われるもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ 生後48ヶ月齢超の牛	95	92	96	92	84	95	96	86	85	74	57	72	1024
	ウ その他※(ア及びイ以外の牛)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	エ めん羊、山羊	1	5	0	1	0	0	0	1	1	1	3	0	13
	計	96	98	96	93	84	95	96	87	86	75	60	72	1038
	陽性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※耳標欠落（紛失）のため、月齢確認ができず検査（証明書での月齢は46ヶ月齢）

2 と畜場等の衛生管理指導

(1) 枝肉等の衛生状態の把握

と畜場の衛生状態を把握するため、枝肉、部分肉及び器具等の拭き取り検査を実施し、検査結果に基づき衛生指導を行った。

拭き取り検査結果

区分	項目	実施回数	件数	成績	<10	10 ^{1~2}	10 ^{2~3}	10 ^{3~4}	10 ⁴ ≦
枝肉	〇157	12	36	陰性36	-	-	-	-	-
	大腸菌群数 (/ c m ²)	47	744		729	15	-	-	-
	一般細菌数 (/ c m ²)	47	744		91	323	289	41	-
部分肉	大腸菌群数 (/ c m ²)	1	6		6	-	-	-	-
	一般細菌数 (/ c m ²)	1	6		-	2	4	-	-
器具等	大腸菌群数 (/ c m ²)	2	99		99	-	-	-	-
	一般細菌数 (/ c m ²)	2	99		57	15	17	8	2

(2) 食品衛生月間

食品衛生月間（8/1~8/31）に合わせて枝肉・使用器具等の拭き取り検査を実施し、食肉業者に対して衛生管理について指導した。また、と畜場入り口に垂れ幕及び立て看板を設置して来場者の衛生意識の高揚を図った。

(3) 従事者の衛生教育

と畜従事者全員を対象として、と畜場の衛生管理及び枝肉の糞便汚染防止について講習を行い、理解を深めた。

(4) 食品営業許可施設の監視指導

と畜場に併設する食肉処理業、食肉販売業、食品の冷凍冷蔵業の食品営業許可施設について監視を実施（平成26年度5回実施）し、不適事項については改善するよう指導した。

3 と畜検査データフィードバック事業

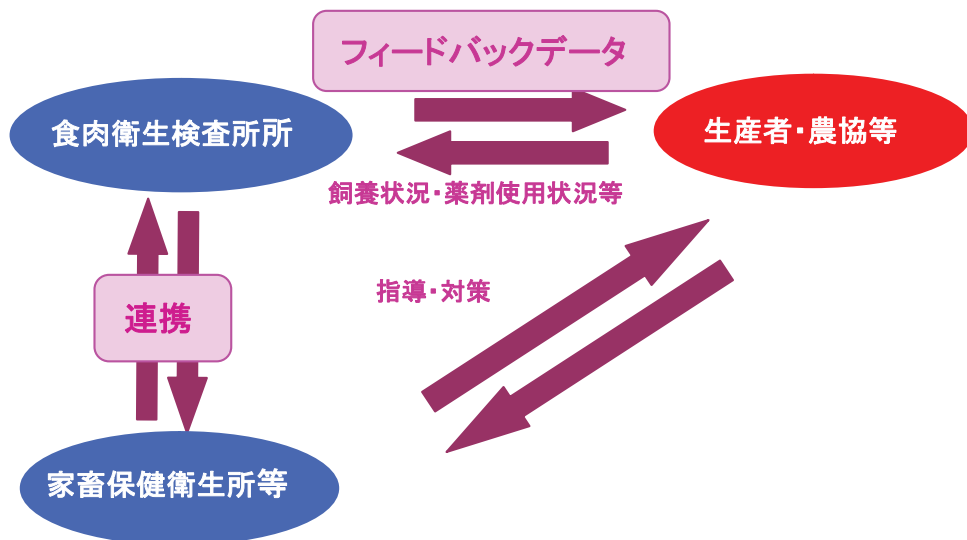
(1) 生産者等へのフィードバック

食肉の安全性確保対策の一環として、平成6年4月から検査データのフィードバック事業を継続している。

と畜検査で得た家畜の疾病状況を1ヵ月ごとのデータとして取りまとめ、家畜保健衛生所及び生産者・農協等へフィードバックしている。

当検査所、家畜保健衛生所及び生産者が連携、協力していくことで、家畜の疾病排除、疾病予防、生産性の向上につながり、ひいては安全な食肉の提供に寄与している。

検査データ還元フロー



フィードバック事業参加者数

区 分	牛	豚
家畜保健衛生所	3	3
生産者	53	31

(2) 臨床獣医師へのフィードバック

臨床獣医師が診断した動物について、検査内容にかかる問い合わせが96件あり、生産現場との連携強化を図った。

4 検体採取等の協力

依頼者	目的	検体
鳥取大学農学部共同獣医学科	牛の生殖器の構造と機能の授業	牛の子宮
	家畜の体外受精に関する研究	豚及び牛の卵巣
	牛の蹄病に対する CT画像解析に関する研究	牛の後肢蹄関節
	豚妊娠子宮及び胎児の構造理解	豚の子宮
(株) 西日本 J A 畜産	疾病状況調査	豚の肺及び頭
鳥取県福祉保健部健康政策課	豚の感染症流行予測調査（日本脳炎）	豚の血液
(独) 家畜改良センター 鳥取牧場	牛の体外受精のための卵子採取	牛の卵巣
鳥取県畜産試験場	牛の体外受精の効率的な生産方法の検討	牛の卵巣
(社) 家畜改良事業団 家畜バイテクセンター	牛の体外受精のための卵子採取	牛の卵巣
鳥取県倉吉家畜保健衛生所	家畜人工授精師講習会の教材	牛の子宮及び卵巣
クラレノリタケデンタル(株)	歯科用接着材料の試験検査及び研究開発	牛の切歯
鳥取県倉吉農業高等学校	牛生殖器の構造についての教育	牛の子宮及び卵巣

5 調査研究

- (1) 鳥取県食肉センターに出入りする食肉運搬車両について、業者の衛生意識の向上を図るため、運搬時の温度管理、洗浄・消毒の有無について聞き取り、目視検査及び拭取り検査により衛生管理状況を調査し衛生指導を実施した。
- (2) 敗血症を呈した牛1頭から分離された大腸菌について、病原性関連遺伝子の検索を行った。

6 食肉衛生検査所 P R 事業

平成26年度には下記の視察・研修を受け入れ、事業説明・P R等を積極的に行った。

視察・研修会の概要

月 日	来訪団体名等	研修会	受講者数
7月29日	米子南高等学校生徒及び担当教諭	工場見学研修	16名
8月21日	倉吉北高等学校生徒及び担当教諭	食品衛生学研修	18名
11月5日	鳥取大学農学部獣医学科 5年次学生及び担当教官	公衆衛生学実習	31名
12月4日	倉吉農業高等学校生徒 及び担当教諭	就業準備出前講座 (農業教育支援事業)	17名
合 計		4回	82名